



## 電話機

- [Cisco IP 電話 8800 シリーズ \(1 ページ\)](#)
- [新規および変更情報 \(3 ページ\)](#)
- [電話機のセットアップ \(12 ページ\)](#)
- [ビデオフォンのカメラの保護 \(20 ページ\)](#)
- [電話機のアクティブ化とサインイン \(21 ページ\)](#)
- [セルフケア ポータル \(24 ページ\)](#)
- [ボタンとハードウェア \(26 ページ\)](#)
- [Cisco IP 電話 8800 シリーズ アクセシビリティ機能 \(37 ページ\)](#)
- [電話ファームウェアとアップグレード \(49 ページ\)](#)
- [省電力 \(49 ページ\)](#)
- [電話回線のモード \(50 ページ\)](#)
- [追加のヘルプと情報 \(52 ページ\)](#)

## Cisco IP 電話 8800 シリーズ

Cisco IP 電話 8811、8841、8845、8851、8851NR、8861、8865、および 8865NR は、簡単に操作できるハイ セキュリティの音声通信を提供します。

図 1: Cisco IP 電話 8800 シリーズ



394033

次の表に、Cisco IP 電話 8800 シリーズの主なハードウェア機能を示します。


表 1: Cisco IP 電話 8800 シリーズの主な特徴

機能	8811	8841	8845	8851	8851NR	8861	8865	8865NR
画面	グレースケール (G)	色	色	色	色	色	色	色
USB ポート	0	0	0	1	1	2	2	2
内蔵カメラ	不可	不可	可	不可	不可	不可	可	可
Wi-Fi	不可	不可	不可	不可	不可	可	可	不可
Bluetooth	不可	不可	可	可	不可	可	可	不可
Cisco Intelligent Proximity	不可	不可	可	可	不可	可	可	不可

電話機はネットワークに接続され、コール制御システムに接続するように設定されている必要があります。コール制御システムに応じて、さまざまな機能が電話機でサポートされます。管理者が電話機をセットアップする方法によっては、すべての機能を電話機で使用できるとは限りません。

ビデオ コールを発信または受信するには、Cisco IP 電話 8845、8865、または 8865NR を使用する必要があります。Cisco IP 電話 8800 シリーズのその他の電話機では、音声コールのみがサポートされます。

電話機に機能を追加した場合は、一部の機能に回線ボタンが必要になります。ただし、電話機の各回線ボタンは、1つの機能（回線、短縮ダイヤル、または機能）のみをサポートできます。お使いの電話機の手元ボタンがすでに使用されている場合は、電話機にそれ以外の追加機能は表示されません。

所有している電話機のモデルをチェックするには、[アプリケーション (Applications)]  を押して、[電話の情報 (Phone information)] を選択します。[モデル番号 (Model number)] フィールドに、電話機のモデルが表示されます。



- (注) Cisco IP 電話 8845、8865、および 8865NR では、ボックスと梱包を保存する必要があります。これらの電話機のカメらは脆弱です。電話機を移動する場合は、電話機を元のボックスにパックしてカメラを保護することを推奨します。詳細については、[ビデオフォンのカメラの保護 \(20 ページ\)](#) を参照してください。

## 機能のサポート

このドキュメントでは、デバイスがサポートするすべての機能について説明します。ただし、すべての機能が現在お使いの構成でサポートされているとは限りません。サポート対象機能については、管理者に連絡してください。

## 新規および変更情報

以下のセクションの情報を参照すると、マニュアルの変更内容を理解できます。各セクションには、主な変更点が記載されています。

### ファームウェア リリース 14.2(1) の新規および変更情報

次の情報は、ファームウェアリリース 14.2(1) の新規または変更された情報です。

機能	新機能および変更情報
シスコ ヘッドセット 730 USB アダプタを使用したエクステンションモビリティのログインの簡略化	<a href="#">Cisco ヘッドセットからエクステンションモビリティへのログイン (22 ページ)</a> <a href="#">ヘッドセットとユーザ情報の関連付け</a>
Cisco ヘッドセット 500 シリーズの Bluetooth ミュート同期	<a href="#">シスコ ヘッドセット 730 ボタンとハードウェア</a>
Cisco ヘッドセット 500 シリーズの新しい設定	<a href="#">Cisco ヘッドセット 561 と 562 の標準ベース</a> <a href="#">シスコヘッドセット 560 シリーズのマルチベース</a> <a href="#">オンドックまたはオフドックの通話動作を変更する</a> <a href="#">常時オンモードを有効にする</a>
Cisco ヘッドセット 720 と 980 の新しいサポート	<a href="#">サポートされるアクセサリ</a> <a href="#">シスコ ヘッドセット 700 シリーズ</a> <a href="#">Cisco Headset 720 Buttons and Hardware</a> <a href="#">Bang &amp; Olufsen Cisco 980 Buttons and Hardware</a>

### ファームウェア リリース 14.1(1)SR2 の新規および変更情報

次の情報は、ファームウェアリリース 14.1(1)SR2 の新規または変更された情報です。

機能	新機能および変更情報
版図の通話履歴の強化に関するトピックを更新	最近の通話リスト 電話機ですべてのコールを表示

## ファームウェアリリース 14.1(1) の新規および変更情報

次の情報は、ファームウェアリリース 14.1(1) の新規または変更された情報です。

機能	新機能および変更情報
改善されたハントグループのコールアラート	ハントグループ内のコールへの応答
拡張回線モードで設定可能な電話番号表示	[拡張回線モード (Enhanced Line Mode)] (51 ページ)
拡張された短縮ダイヤル	別の担当者にコールを転送する別のグループからのコールへの応答 (グループピックアップ) コールへの別のユーザーの追加
設定可能な遅延 PLAR	ホットライン電話で発信する
Cisco ヘッドセットを使用したエクステンションモビリティのログインに対する MRA サポート	Cisco ヘッドセットからエクステンションモビリティへのログイン (22 ページ)
Cisco ヘッドセット 730 の新しい設定	Cisco ヘッドセット 730 イコライザの設定 Cisco ヘッドセット 730 音声通知の設定

## ファームウェアリリース 14.0(1) の新規および変更情報

表 2: 新規および変更情報

機能	新機能および変更情報
ハントグループの機能拡張	最近の通話リスト 電話機ですべてのコールを表示
Cisco ヘッドセット 500 シリーズの新しいメニュー設定	ヘッドセットの呼び出し音設定の変更
ヘッドセットのアップグレードの進行状況インジケータ	Cisco IP Phone を使用して Cisco ヘッドセットのファームウェアをアップデートする
コールパークの機能拡張	コールパークを使用してコールを保留にする

## ファームウェアリリース 12.8(1) の新規および変更情報

表 3: ファームウェアリリース 12.8(1) の新規および変更情報

機能	新しいまたは変更されたコンテンツ
機能管理の変更	コールをスパムとしてマークする ボイス通知の下位レベルをオフにする
電話データの移行	既存の電話機を新しい電話機に置き換え (19 ページ)
を使用してエクステンションモビリティのログインを簡略化します シスコ ヘッドセット 500 シリーズ	Cisco ヘッドセットからエクステンションモビリティへのログイン (22 ページ) ヘッドセットとユーザ情報の関連付け
シスコの循環型経済	シスコの循環型経済

## ファームウェア リリース 12.7(1) の新規および変更情報

次の表に、ファームウェア リリース 12.7 (1) で加えられた変更を示します。

表 4: ファームウェア リリース 12.7 (1) に合わせた Cisco IP 電話 8800 ユーザ ガイドの改訂

改訂	更新されたセクション
迷惑コールとしてマークするために更新されました	コールをスパムとしてマークする
キー拡張モジュールの壁紙のためにアップデートされました。	壁紙の変更
音声を下げるために更新されました。	ボイス通知の下位レベルをオフにする
キー LED と省電力の選択が更新されました。	省電力 (49 ページ) 電力節約モードのキー LED の選択をオフにする
電子フック用に更新されています。	電話の電子フックスイッチコントロールを有効にする

改訂	更新されたセクション
シスコ ヘッドセット 730 のサポート向け更新	<a href="#">ヘッドセット</a> <a href="#">サポートされるアクセサリ</a> <a href="#">シスコ ヘッドセット 700 シリーズ</a> <a href="#">シスコ ヘッドセット 730 ボタンとハードウェア</a> <a href="#">Cisco ヘッドセットのカスタマイズ およびサブセクション Cisco ヘッドセット 700 シリーズのカスタマイズ</a>
コールアラートのハントグループコール用に更新されました	<a href="#">ハントグループ内のコールへの応答</a>
Cisco ヘッドセット 500 シリーズファームウェアリリース 1.5 の変更	<a href="#">すべての Bluetooth のペアリングを削除</a>
一般的な変更	<p>特定の状況において、ビジーの番号をダイヤルしたユーザが、再発注トーンを受信しました。このリリースでは、ユーザは話中音が聞こえます。</p> <p>回線モードに基づいて、LED の状態を更新しました。 <a href="#">ソフトキー、回線ボタン、機能ボタン (29 ページ)</a></p> <p>新規セクション <a href="#">電話のアイコンを使用 (31 ページ)</a></p> <p>文字列変更のため、<a href="#">[拡張回線モード (Enhanced Line Mode)] (51 ページ)</a> が更新されました。</p>

## ファームウェア リリース 12.1(1) の新規および変更情報

すべての Cisco Unified Communications Manager リリースをサポートするよう Cisco Unified Communications Manager のマニュアルに対するすべての参照が更新されています。

次の表に、ファームウェアリリース 12.6 (1) に加えられた変更を示します。

表 5: ファームウェア リリース 12.0 (1) に合わせた Cisco IP 電話 8800 ユーザガイドの改訂

改訂	更新されたセクション
セッションラインモードの改善のために更新されました	<a href="#">通常回線モード (51 ページ)</a>

改訂	更新されたセクション
拡張回線モードの改善のために更新されました	[ <a href="#">拡張回線モード (Enhanced Line Mode)</a> ] (51 ページ)

## ファームウェア リリース 12.5(1) SR3 の新規および変更情報

すべての Cisco Unified Communications Manager リリースをサポートするよう Cisco Unified Communications Manager のマニュアルに対するすべての参照が更新されています。

次の表は、ファームウェアリリース 12.5 (1) SR3 に対して行われた変更を示しています。

表 6: ファームウェアリリース 11.5(1) SR3 に合わせた Cisco IP 電話 8800 ユーザ ガイドの改訂

改訂	更新されたセクション
ヘッドセットリセット設定のサポートが追加されました。	<a href="#">お使いの電話から Cisco ヘッドセットの設定をリセットする</a>
新しいトピック	<a href="#">電話機のキーパッド文字</a> (28 ページ)
新しいトピック	<a href="#">コンピュータとの有線ネットワーク接続の共有</a> (13 ページ)
新しいトピック	<a href="#">ビデオフォンのカメラの保護</a> (20 ページ)

## ファームウェア リリース 12.5(1) SR2 の新規および変更情報

ファームウェアリリース12.5 (1) SR2に関するユーザガイドの更新は必要ありません。。

ファームウェアリリース 12.5 (1) SR2 は、ファームウェアリリース 12.5 (1)およびファームウェア 12.5 (1) SR1 に代わるものです。ファームウェアリリース 12.5 (1)およびファームウェアリリース 12.5 (1) SR1 は、ファームウェアリリース 12.5 (1) を優先して使用が延期されています。

## ファームウェアリリース12.5 (1) SR1の新規および変更情報

次の表で、ファームウェア リリース 12.5(1)SR1 をサポートするために実施されたこのマニュアルへの変更について説明します。

表 7: ファームウェアリリース 11.5(1)SR1 に合わせた Cisco IP 電話 8800 ユーザ ガイドの改訂

改訂	更新されたセクション
Cisco ヘッドセット 561 および 562	<a href="#">シスコ ヘッドセット 500 シリーズ</a>

改訂	更新されたセクション
シスコヘッドセット 561 および 562 マルチベース	シスコヘッドセット 560 シリーズのマルチベース
Whisper Paging on Cisco Unified Communications Manager Express [英語]	インターコム コール
中国語のサポート	中国語のサポート (35 ページ)
アクティベーションコードオンボーディングで接続する	アクティベーションコードオンボーディングで接続する (16 ページ)
ヘッドセットでオーディオパスが維持できるようにハンドセットを無効にする	オーディオパスの選択

## ファームウェアリリース 12.1(1) の新規および変更情報

次の表で、ファームウェア リリース 12.1(1)SR1 をサポートするために実施されたこのマニュアルへの変更について説明します。

表 8: ファームウェア リリース 12.1 (1) SR1 に合わせた Cisco IP 電話 8800 ユーザ ガイドの改訂。

改訂	更新されたセクション
拡張ライン モードでの簡略化回線ラベルと着信コールの更新。	[拡張回線モード (Enhanced Line Mode) ] (51 ページ)
キー拡張モジュールの Cisco 壁紙のためにアップデートされました。	Cisco IP 電話 8800 キー拡張モジュール

## ファームウェア リリース 12.1(1) の新規および変更情報

次の表で、ファームウェア リリース 12.1(1) をサポートするために実施されたこのマニュアルへの変更について説明します。

表 9: ファームウェア リリース 12.1 (1) に合わせた Cisco IP 電話 8800 ユーザ ガイドの改訂

改訂	更新されたセクション
Cisco ヘッドセット 521 および 522 の更新。	シスコヘッドセット 500 シリーズ および Cisco ヘッドセット 521 および 522 コントローラのボタンとハードウェア
通話履歴のための更新	最近の通話履歴を表示する

改訂	更新されたセクション
アクセシビリティ拡張機能のための追加	<a href="#">Cisco IP 電話 8800 シリーズ アクセシビリティ機能 (37ページ)</a> また、次のようなセクションを追加： <a href="#">音声フィードバック (44ページ)</a> <a href="#">音声フィードバックをアクセシビリティから有効にする</a> <a href="#">音声の速度を調整する</a>
着信コール通知と着信アラートのための更新	<a href="#">[拡張回線モード (Enhanced Line Mode) ] (51ページ)</a>
Cisco Headset 531 および Cisco Headset 532 に関して更新	<a href="#">シスコ ヘッドセット 500 シリーズ</a> <a href="#">マイクのテスト</a> <a href="#">スピーカーのサイドトーンを調整する</a> <a href="#">低音と高音の調節</a> <a href="#">マイク ボリュームの調節</a>
短縮ダイヤルナビゲーションのための更新	<a href="#">短縮ダイヤル ボタンを使用したコールの発信</a>
短縮ダイヤル ボタンのための更新	<a href="#">電話機から短縮ダイヤル ボタンを追加する</a> <a href="#">電話機から短縮ダイヤル ボタンを変更する</a> <a href="#">電話機から短縮ダイヤル ボタンを削除する</a>

## ファームウェアリリース12.0(1)の新規および変更情報

次の表で、ファームウェア リリース 12.0(1) をサポートするために実施されたこのマニュアルへの変更について説明します。

表 10: ファームウェア リリース 12.0 (1) に合わせた Cisco IP 電話 8800 ユーザ ガイドの改訂

改訂	更新されたセクション
新しいキー拡張モジュール用の更新	<a href="#">Cisco IP 電話 8800 キー拡張モジュール</a>

## ファームウェアリリース 11.7(1)の新規および変更情報

次の表で、ファームウェア リリース 11.7(1) をサポートするために実施されたこのマニュアルへの変更について説明します。

表 11: ファームウェア リリース 11.7 (1) に合わせた Cisco IP 電話 8800 ユーザ ガイドの改訂

改訂	更新されたセクション
ビデオ コールの機能強化のための更新	ビデオ通話
新しいユーザ エクスペリエンスのための更新	バッジ付きアイコン (33 ページ) 電話画面の機能 (30 ページ) [拡張回線モード (Enhanced Line Mode) ] (51 ページ)

## ファームウェア リリース 11.5(1)SR1 に関する新しい情報および変更された情報

次の表で、ファームウェア リリース 11.5(1)SR1 をサポートするために実施されたこのマニュアルへの変更について説明します。

表 12: ファームウェア リリース 11.5(1)SR1 に合わせた Cisco IP 電話 8800 ユーザ ガイドの改訂

改訂	更新されたセクション
Cisco IP 電話 8865NR サポート用の更新	Cisco IP 電話 8800 シリーズ (1 ページ) Wi-Fi クライアントのセットアップ (14 ページ) ボタンとハードウェア (26 ページ) サポートされるアクセサリ
シャッターを閉じた状態のビデオのための更新	ビデオの停止
MLPP および応答不可のサポートの更新	応答不可をオンにする 優先コール プライオリティ コールに回答する
Wi-Fi 記号サポートのための更新	Wi-Fi クライアントのセットアップ (14 ページ) 事前設定済み Wi-Fi ネットワークへの接続 (15 ページ)

## ファームウェアリリース 11.5(1) の新規および変更情報

次の表で、ファームウェア リリース 11.5(1) をサポートするために実施されたこのマニュアルへの変更について説明します。

表 13: ファームウェア リリース 11.5 (1) に合わせた Cisco IP 電話 8800 ユーザ ガイドの改訂

改訂	更新されたセクション
拡張回線モードに関する次のセクションを更新	<ul style="list-style-type: none"> <li>• <a href="#">通話と回線の違い (33 ページ)</a> .</li> <li>• <a href="#">コールの無視</a>.</li> <li>• <a href="#">コールの拒否</a>.</li> <li>• <a href="#">電話回線のモード (50 ページ)</a> .</li> <li>• <a href="#">通常回線モード (51 ページ)</a> .</li> <li>• <a href="#">[拡張回線モード (Enhanced Line Mode) ] (51 ページ)</a> .</li> </ul>
電話機のアップグレードの延期に関する次のセクションを追加	<a href="#">電話ファームウェアとアップグレード (49 ページ)</a>
サイレントに関する次のセクションを改訂	<a href="#">応答不可をオンにする</a>
事前設定済み Wi-Fi ネットワークへの接続を追加	<a href="#">事前設定済み Wi-Fi ネットワークへの接続 (15 ページ)</a>

## ファームウェアリリース 11.0 の新機能

次の表で、ファームウェア リリース 11.0 をサポートするために実施されたこのマニュアルへの変更について説明します。

表 14: ファームウェア リリース 11.0 に合わせた Cisco IP 電話 8800 ユーザ ガイドの改訂

改訂	更新されたセクション
特定のフォントサイズについての記述を削除。	<a href="#">フォント サイズの変更</a> .
割り込み/マージサポートの改善に関して次のセクションを更新。	<a href="#">共有回線のコールに参加する</a>
問題報告ツール サポートの改善に関して次のセクションを改訂。	<a href="#">電話機のすべての問題を報告する (53 ページ)</a>
サイレント (DND) に関して次のセクションに新しいアイコンを追加。	<a href="#">応答不可をオンにする</a>

改訂	更新されたセクション
ウェルカム画面に関して次のセクションを更新。	<a href="#">Expressway への接続 (17 ページ)</a>

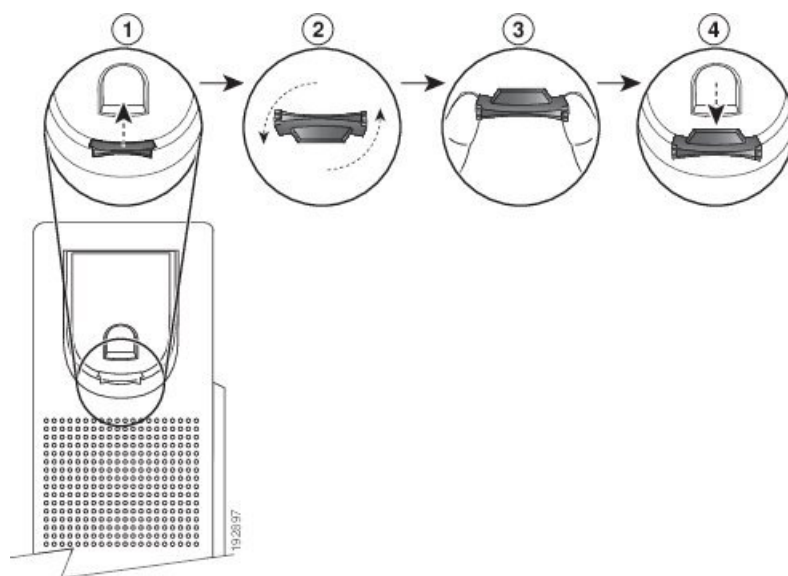
## 電話機のセットアップ

電話機のセットアップとネットワーク接続は管理者が行います。電話機の設定と接続が完了していない場合は、管理者に手順を問い合わせてください。

### ハンドセットレストの調整

電話機が壁に取り付けられている場合、またはハンドセットが受け台からすぐに滑り落ちる場合には、受話器が受け台から滑り落ちないようにハンドセットレストを調整する必要があります。

図 2: ハンドセットレストの調整



#### 手順

- ステップ 1 ハンドセットをはずし、ハンドセット受け台からプラスチックのタブを引き出します。
- ステップ 2 タブを 180 度回します。
- ステップ 3 コーナーのノッチを手前に向けて、2 本の指でタブを持ちます。
- ステップ 4 タブを受け台のスロットに合わせ、タブをスロット内に均等に押し込みます。回したタブの上部から突起が出ている状態になります。

ステップ5 ハンドセットを受け台に戻します。

---

## 電話機の設置角度の調整

電話機の角度を変えることで画面のグレアを抑えることができます。お使いの電話機にビデオカメラがある場合は、角度を変えてカメラの表示を改善できます。

### 手順

---

- ステップ1 一方の手で受け台の受話器を押さえます。
  - ステップ2 もう一方の手でフットスタンドを動かして角度を変更します。
  - ステップ3 (任意) キー拡張モジュールのフットスタンドを調節して、電話機とキー拡張モジュールを安定させます。
  - ステップ4 (任意) カメラの角度を確認するには、[セルフビュー (Self-view)] を押します。
- 

## ネットワークへの接続

電話機をネットワークに接続する必要があります。

- 有線ネットワーク接続：イーサネットケーブルを使用して電話機をネットワークにつなげます。
- ワイヤレス接続：Wi-Fi を使用して Cisco IP 電話 8861 および 8865 をワイヤレス アクセスポイントに接続できます。

電話機をネットワークに接続すると、次のように電話機が設定される場合があります。

- 仮想プライベートネットワーク (VPN): 電話機は、保護されたネットワークに接続されません。
- Expressway 経由モバイルおよび Remote Access：管理者が Expressway 経由モバイルおよび Remote Access を設定していて、電話機がネットワークに接続されている場合、Expressway サーバに自動的に接続されます。

## コンピュータとの有線ネットワーク接続の共有

電話機とお使いのコンピュータは、正常に機能するようにネットワークに接続する必要があります。イーサネットポートが1つしかない場合は、デバイスでネットワーク接続を共有できません。

### 始める前に

管理者は、使用する前に、Cisco Unified Communications Manager PC ポートを有効にする必要があります。

### 手順

**ステップ 1** イーサネットケーブルを使用して、電話機 SW ポートを LAN に接続します。

**ステップ 2** コンピュータをイーサネット ケーブルで AP のイーサネット ポートに接続します。

## Wi-Fi クライアントのセットアップ

Cisco IP 電話 8861 と 8865 は Wi-Fi ネットワークへのアクセスが可能です。電話機に電力を供給する電源アダプタが必要です。Cisco IP 電話 8865NR は、Wi-Fi ネットワークでは使用できません。

Cisco IP Conference Phone 8832 は Wi-Fi ネットワークにアクセスできます。電話機に電力を供給する電源アダプタが必要です。Cisco IP Conference Phone 8832 NR は Wi-Fi ネットワークでは使用できません。




(注) 電話機で Wi-Fi を有効にすると、電話機の PC ポートが無効になります。

### 始める前に

Wi-Fi アクセスを有効にするには、管理者がコール制御システムで設定を行う必要があります。

### 手順

**ステップ 1** 電話機がイーサネットに接続されている場合は、イーサネットケーブルを取り外します。

**ステップ 2** アプリケーション  を押します。

**ステップ 3** [設定 (Settings)] を押します。

**ステップ 4** [管理者設定 (Admin settings)] > [ネットワークのセットアップ (Network setup)] > [Wi-Fi クライアントのセットアップ (Wi-Fi client setup)] > [Wi-Fi ログインアクセス (Wi-Fi sign in access)] まで移動します。

**ステップ 5** [管理者設定 (Admin settings)] > [ネットワークのセットアップ (Network setup)] > [Wi-Fi クライアントのセットアップ (Wi-Fi client setup)] に移動します。

**ステップ 6** [ワイヤレス (Wireless)] に移動して、[オン (On)] を押します。

**ステップ 7** [Wi-Fi ログインアクセス (Wi-Fi sign in access)] に移動して、[オン (On)] を押します。

**ステップ 8** [適用 (Apply)] を押して変更内容を保存するか、[復元 (Revert)] を押して変更をキャンセルします。

- ステップ9 [ネットワーク名(Network name)]に移動します。
- ステップ10 電話機が SSID のスキャンを終了したら、参加するネットワークを選択します。
- ステップ11 Wi-Fi 認証情報を入力し、[接続 (Connect)]を押します。

---

## 事前設定済み Wi-Fi ネットワークへの接続

Cisco IP 電話 8861 および 8865 を使って Wi-Fi ネットワークに接続できます。しかし、Cisco IP 電話 8865NR は Wi-Fi に対応していません。

電話機の設定方法によっては、Wi-Fi ネットワークに参加したとき、または電話機が起動したときに、サインインが必要になる場合があります。

正しいユーザ名とパスワードを入力するまで、Wi-Fi サインイン ウィンドウを消すことはできません。

### 手順

- 
- ステップ1 要求されたら、Wi-Fi クレデンシャルを入力します。
- ステップ2 [サインイン (Sign-in)]を選択します。

---

## VPN への接続

次の2つの方法のいずれかで VPN に接続します。

- クレデンシャル (ユーザ名とパスワード、またはパスワードのみ) を入力する
- 証明書を使用する

電話機に証明書がすでにインストールされている場合は、何もする必要がありません。電話機は自動的に VPN に接続されます。

### 手順

- 
- ステップ1 要求されたら、VPN 資格情報を入力してください。
- ステップ2 [サインイン (Sign-in)]を選択します。

---

## VPN で使用するための電話機のセットアップ


### 始める前に

この手順を完了するには、有効な TFTP サーバアドレスが必要です。この情報が不明な場合は、管理者に問い合わせてください。

Cisco IP 電話 8865NR では Wi-Fi クライアントを使用できません。

#### 手順

---

- ステップ 1** アプリケーション  を押します。
- ステップ 2** [管理者設定 (Admin Settings)] を選択します。
- ステップ 3** 次のいずれかのメニュー項目を選択します。
- イーサネットに接続されているすべての電話機 : [イーサネットのセットアップ (Ethernet setup)]
  - Wi-Fi を使用する Cisco IP 電話 8861 および 8865 ユーザ : [ネットワークのセットアップ (Network Setup)] > [Wi-Fi クライアントのセットアップ (Wi-Fi client setup)]
- ステップ 4** [IPv4 のセットアップ (IPv4 Setup)] を選択します。
- ステップ 5** [代替 TFTP (Alternate TFTP)] に移動し、[オン (On)] を選択します。
- ステップ 6** [TFTP サーバ 1 (TFTP server 1)] を選択します。
- ステップ 7** [TFTP サーバ 1 (TFTP server 1)] フィールドに TFTP サーバアドレスを入力します。
- ステップ 8** [適用 (Apply)] を押します。
- ステップ 9** [続行 (Continue)] を押します。
- ステップ 10** [終了 (Exit)] を押します。
- 

## アクティベーションコードオンボーディングで接続する

ネットワークがこの機能をサポートするように設定されている場合、アクティベーションコードオンボーディングを使用して、会社の電話ネットワークに接続することができます。

### アクティベーションコードを入力する


アクティベーションコードは、新しい電話機の設定に使用されます。1 回のみ使用でき、1 週間後に有効期限が切れます。コードがわからない場合や新しいコードが必要な場合は、管理者に連絡してください。

#### 手順

---

- ステップ 1** アクティベーション画面にアクティベーションコードを入力します。
- ステップ 2** [送信 (Submit)] を押します。
-

## QRコードで電話機をアクティブ化する

電話機にカメラが付いている場合は、QRコードをスキャンして電話機を有効化することができます。間違えて[手動で入力 (Enter manually)]を押した場合は、[戻る (Back)]  を押してQRコード画面に戻ります。

### 始める前に

お使いの携帯電話のQRコードが必要です。電話機に割り当てられている場合、そのコードはSelf Care Portalで利用できます。ただし、管理者がこの情報の表示をブロックしている可能性があります。

コードはデフォルトで最大1週間有効で、グラフィックの一番下に有効期限があります。コードが期限切れになっている場合やコードが必要な場合は、管理者に連絡してください。

### 手順

---

**ステップ1** QRコードは、次のいずれかの方法で使用します。

- QRコードが表示されている電子メールを印刷し、電話機のカメラにQRコードをかざします。
- モバイルデバイスでQRコードを表示し、電話機のカメラの前にデバイスをかざします。

**ステップ2** カメラのリングを時計方向に回して、シャッターを開きます。

**ステップ3** QRコードをスキャンします。

スキャンが成功すると、電話機がサーバに登録され、最初のコールを開始できるようになります。

---

## Expressway への接続

Expressway 経由でのモバイルおよび Remote Access を使用すると、オフィス外で勤務しているときでも社内ネットワークに接続できます。電話機にはTFTPアドレスが設定されていないため、サインインプロセスを開始するための[ウェルカム (Welcome)]画面が表示されます。

Expressway 経由でのモバイルおよび Remote Access を使用すると、オフィス外で勤務しているときでも社内ネットワークに接続できます。

### 始める前に

これまでオフィスまたはVPNで電話機を使用してきた場合は、Expresswayに接続する前にサービスモードをリセットしてください。


Expressway 経由でのモバイルおよび Remote Access にオンプレミスで接続する必要がある場合、電話を再起動し、ガイダンスに従って[選択]を押します。

## 手順

---

- ステップ1** サービスモードのリセットは、[設定 (Settings)] > [管理者設定 (Admin Settings)] > [設定のリセット (Reset Settings)] > [サービスモード (Service mode)] から行います。
- ステップ2** サービスモードの変更を促すメッセージが表示されたら、[選択 (Select)] を押します。
- ステップ3** [ウェルカム (Welcome)] 画面でアクティベーションコードまたはサービスドメインを入力し、[続行 (Continue)] を押します。
- ステップ4** サービスドメインを入力し、[続行 (Continue)] を押します。
- ステップ5** ユーザ名とパスワードを入力します。
- ステップ6** [送信 (Submit)] を押します。
- ステップ7** [サインイン (Sign In)] を選択します。
- 

## QRコードを使用した電話機の自動有効化

電話機にカメラが付いている場合は、QRコードをスキャンして電話機を有効化することができます。間違っても[手動で入力 (Enter manually)] を押した場合は、[戻る (Back)]  を押してQRコード画面に戻ります。

### 始める前に

ウェルカムメッセージにあるQRコードが必要です。

ウェルカムメッセージのコードが期限切れである場合は、セルフケアポータルでデバイス用のアクティベーションコードを生成するか、管理者にアクティベーションコードを要求します。

## 手順

---

- ステップ1** QRコードは、次のいずれかの方法で使用します。
- QRコードが表示されている電子メールを印刷し、電話機のカメラにQRコードをかざします。
  - モバイルデバイスでQRコードを表示し、電話機のカメラの前にデバイスをかざします。
  - コンピュータでQRコードを表示し、コンピュータの画面の前に電話機をかざします。
- ステップ2** カメラのリングを時計方向に回して、シャッターを開きます。
- ステップ3** QRコードをスキャンします。  
スキャンが成功すると、電話機がサーバに登録され、最初のコールを開始できるようになります。
-

## サービス モードの変更

電話機が既存のサーバに接続すると、5秒間にわたってビープ音が聞こえます。サーバモードをHuronに変更できることを示すアラートメッセージウィンドウも表示されます。

### 手順

**ステップ 1** サービス モードを変更するには：

- 電話機の [選択 (Select)] キーを押します。
- [設定 (Settings)] > [管理者設定 (Admin Settings)] > [設定のリセット (Reset Settings)] > [サービス モード (Service Mode)] を選択します。

電話機でVPNが非アクティブ化された後、電話機が再起動します。

**ステップ 2** [リセット (Reset)] を押すと、サービスをHuronに変更できます。

**ステップ 3** 既存のサービスを保持するためには、[キャンセル (Cancel)] を押します。

## ケーブル ロックによる電話機の固定

最大20 mm幅のラップトップケーブルロックでCisco IP電話8800シリーズを固定できます。

### 手順

**ステップ 1** ケーブルロックのループの端を持って折り返し、電話機の固定場所となる物の周りに巻き付けます。

**ステップ 2** ロックをケーブルのループの端まで通します。

**ステップ 3** ケーブルロックのロックを解除します。

**ステップ 4** ロック ボタンを押したままにして、ロックの歯の位置を合わせます。

**ステップ 5** ケーブルロックを電話機のロック スロットに挿入し、ロック ボタンを放します。

**ステップ 6** ケーブルロックをロックします。

## 既存の電話機を新しい電話機に置き換え

電話機モデルを変更することができます。この変更は、次のようにいくつかの理由で必要になる場合があります。

- Cisco Unified Communications Manager (ユニファイド CM) を電話機モデルをサポートしていないソフトウェアバージョンに更新しました。
- 現在のモデルからの別の電話機モデルが必要です。

- 電話機を修理または交換する必要があります。

**制限 (Limitation)** : 古い電話機が新しい電話よりも多くの回線または回線ボタンを使用している場合は、新しい電話機に追加回線や回線ボタンは設定されません。

設定が完了すると、電話機が再起動します。

#### 始める前に

管理者は、電話機の移行をCisco Unified Communications Managerに設定する必要があります。

ネットワークに接続されていない、または未設定の新しい電話が必要です。

#### 手順

---

- ステップ1 古い電話機の電源をオフにします。
  - ステップ2 新しい電話機の電源を入れます。
  - ステップ3 プロンプトが表示されたら、アクティベーションコードを入力します。
  - ステップ4 [既存の電話を置き換える (Replace an existing phone)] を選択します。
  - ステップ5 古い電話機のプライマリ内線番号を入力します。
  - ステップ6 古い電話機に暗証番号が割り当てられている場合は、暗証番号を入力します。
  - ステップ7 [送信 (Submit)] を押します。
  - ステップ8 デバイスが複数ある場合は、置き換えるデバイスを選択して [続行する (Continue)] を押します。
- 

## ビデオフォンのカメラの保護

ビデオフォンのカメラが壊れやすく、電話機の配送中に壊れる可能性があります。

#### 始める前に

次のいずれかが必要です。

- 元の電話箱と梱包材
- エアクッションや泡の回り込みなどのパッケージング素材

#### 手順

---

- ステップ1 元のボックスを使用している場合は、次のようになります。
  - a) レンズがきちんと保護されていることを示すために、カメラにエアクッションを配置します。

b) 電話機を元のボックスに置きます。

**ステップ2** ボックスを持っていない場合は、電話機をエアクッションまたは泡の回りにして、カメラを保護します。どの方向からでもカメラを何も押しられないようにエアクッションがカメラを保護し囲むようにします。または、カメラが輸送中に破損することがあります。

## 電話機のアクティブ化とサインイン

場合によっては、電話機をアクティブ化したり、電話機にサインインしたりする必要が生じることがあります。電話機に対してアクティブ化を一度行うことで、電話機がコール制御システムに接続されます。サインインおよびアクティベーションの資格情報はシステム管理者より与えられます。

### 電話機へのサインイン

始める前に

ユーザ ID と PIN（暗証番号）またはパスワードを管理者から取得します。

手順

**ステップ1** [ユーザ ID (User ID)] フィールドにユーザ ID を入力します。

**ステップ2** [PIN]または[パスワード (Password)] フィールドに PIN またはパスワードを入力して、[送信 (Submit)] を押します。


### 別の電話機からの内線へのサインイン

Cisco Extension Mobility を使用すると、ネットワーク内の別の電話機にログインして、それを自分の電話機と同じように動作させることができます。ログインした後、その電話機には、電話回線、機能、設定済みサービス、ウェブベースの設定などの自分のユーザプロファイルが適用されます。Cisco Extension Mobility サービスのセットアップは管理者が行います。

始める前に

ユーザ ID と PIN（暗証番号）を管理者から取得します。

手順

**ステップ1** [アプリケーション (Applications)]  を押します。

- ステップ2 [アプリ (Apps) ]を押します。
- ステップ3 [エクステンション モビリティ (Extension Mobility) ]を選択します (名前は異なる場合があります)。
- ステップ4 ユーザ ID と PIN を入力します。
- ステップ5 プロンプトが表示されたら、デバイス プロファイルを選択します。

## 別の電話機で内線からログアウトする

### 手順

- ステップ1 アプリケーション  を押します。
- ステップ2 [アプリ (Apps) ]を押します。
- ステップ3 [Extension Mobility] を選択します。
- ステップ4 [はい (Yes) ]を押してログアウトします。

## Cisco ヘッドセットからエクステンションモビリティへのログイン

Cisco Extension Mobility を使用すると、ネットワーク内の別の電話機にログインして、それを自分の電話機と同じように動作させることができます。ログインした後、その電話機には、電話回線、機能、設定済みサービス、ウェブベースの設定などの自分のユーザプロファイルが適用されます。Cisco Extension Mobility サービスのセットアップは管理者が行います。

モバイルおよびリモートアクセス (MRA) ではヘッドセットサインインがサポートされています。

電話機がモバイルおよびリモートアクセスに接続されている場合は、サインイン画面が表示されません。

別のユーザの電話機にシスコ ヘッドセット 500 シリーズまたはシスコ ヘッドセット 730 を接続します。ヘッドセットは、USB または Y ケーブルを使用してこの機能にアクセスする必要があります。または、シスコ ヘッドセット 560 シリーズ (スタンダード ベース付き) または Cisco ヘッドセット 560 シリーズ マルチベースを介して電話機にペアリング、接続されている必要があります。シスコ ヘッドセット 730 は、USB または Y ケーブルを使用して電話に接続するか、または Cisco ヘッドセット USB HD アダプタ を介して電話に接続する必要があります。

ヘッドセットがユーザー ID にマップされていない場合、最初にこの手順を実行したときに、電話機でヘッドセットを ID にマップするように求められる場合があります、それから Cisco Unified Communications Manager がヘッドセットにユーザーレコードをマップします。プロンプトは、電話機の構成設定によって異なります。お使いのヘッドセットがマップされている場合、電話

機はヘッドセットのシリアル番号に基づいてユーザー ID を取得し、その ID がエクステンションモビリティのサインイン画面に表示されます。



- (注) ヘッドセットがアップグレード中またはコール中の場合は、関連付けを行うことができません。アップグレードが終了するか、またはコールが終了するのを待ってからこの手順を実行します。

ヘッドセットまたはUSBアダプタを取り外すと、サインアウトを行わない限り、遅れてExtension Mobility からサインアウトされます。

ワイヤレスヘッドセットを電話機から遠くに離すと、電話機は事前に決められたアイドル時間が経過した後、内線モビリティをサインアウトします。

また、事前に決められたアイドル時間が経過すると、内線モビリティから自動的にサインアウトします。

#### 始める前に

ファームウェア アップグレードは進行できません。

電話機はアイドル状態である必要があります。

#### 手順

**ステップ 1** ヘッドセットを電話機に接続します。

**ステップ 2** プロンプトが表示されたら、ユーザ ID と暗証番号を入力して、ヘッドセットをユーザ情報にマップします。

ヘッドセットがすでに別のユーザーに関連付けられている場合は、**[はい]** をクリックしてユーザーをサインアウトします。

**ステップ 3** [内線モビリティ]画面で、ユーザ ID と暗証番号を入力し、**[送信 (Submit)]** を押します。

**ステップ 4** プロンプトが表示されたら、デバイス プロファイルを選択します。

**ステップ 5** 終了したら、ヘッドセットを取り外します。

**ステップ 6** **[サインアウト (Sign out)]** を押します。

#### 関連トピック

[ヘッドセットとユーザ情報の関連付け](#)

## セルフケア ポータル

コンピュータからアクセス可能なセルフ ケア ポータル Web サイトで、いくつかの電話機設定をカスタマイズできます。セルフケア ポータルは、組織の Cisco Unified Communications Manager の一部です。

セルフケア ポータルにアクセスするための URL、およびユーザー ID とパスワードが管理者から通知されます。

セルフ ケア ポータルでは、電話機の機能、回線設定、電話サービスを制御できます。

- 電話機の機能には短縮ダイヤル、サイレント機能、個人用アドレス帳などがあります。
- 回線の設定は、電話機の特定の電話回線（電話番号）に影響します。回線設定には、不在転送、ビジュアルおよびオーディオ メッセージ インジケータ、呼出音のパターン、その他の回線固有の設定が含まれます。
- 電話機サービスには、特別な電話機の機能、ネットワークデータ、Web ベースの情報（株式相場、映画情報など）が含まれます。電話サービスを電話機で利用するには、その前にセルフ ケア ポータルを使って電話サービスを登録する必要があります。

Cisco IP 電話 8800 キー拡張モジュールを使用している場合は、スピードダイヤルやその他の電話サービス用に設定できます。

セルフ ケア ポータルを使用して設定できるいくつかの機能を次の表に示します。詳細については、ご使用のコール制御システムに関するセルフ ケア ポータルのマニュアルを参照してください。

表 15: 自己管理ポータルで利用できる機能

機能	説明
コール転送	電話で自動転送が有効になっているときに着信を受ける番号を使用します。セルフ ケア ポータルを使用すると、より複雑なコール転送機能（回線がビジー状態の場合の動作など）をセットアップすることができます。
追加の電話機	固定電話と同じ電話番号で電話を発信/受信するために使用する、携帯電話などの追加の電話を指定します。また、特定の番号からのコールが携帯電話に送信されるのを制限または許可するために、連絡先のブロックや選好を定義することもできます。さらに、追加の電話機をセットアップするときには、次の機能も設定できます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• シングルナンバー リーチ：自分のデスク フォンに着信したとき、追加の電話機の着信音を鳴らすかどうかを指定します。</li> <li>• モバイルコール：追加の電話機が携帯電話である場合、モバイルコールからデスク フォンに、またはデスク フォンのコールから携帯電話に転送されるようセットアップできます。</li> </ul>

機能	説明
短縮ダイヤル	短縮ダイヤル番号に電話番号を割り当てると、その相手にすばやく電話をかけることができます。

#### 関連トピック

- [モバイルコネクトを使用した通話](#)
- [スピードダイヤル](#)
- [コールの転送](#)

## 短縮ダイヤル番号

電話機で番号をダイヤルする際には、一連の数字（ディジット）を入力します。短縮ダイヤル番号を設定する際には、コールに必要なすべてのディジットを短縮ダイヤル番号に含める必要があります。たとえば、外線に接続するために9をダイヤルする必要がある場合は、9番を押してからダイヤルしたい番号を押してください。

また、ダイヤルする他のディジットを番号に追加することもできます。追加のディジットの例として、会議アクセスコード、内線、ボイスメールパスワード、承認コード、課金コードなどがあります。

ダイヤル文字列に含めることができる文字はつぎのとおりです。

- 0～9
- シャープ (#)
- アスタリスク (\*)
- コンマ (,) : 一時停止記号であり、ダイヤリング中に2秒の遅延を挿入します。複数のカンマを連続させることができます。たとえば、2個のカンマ (,,) は、4秒間のポーズを表します。

ダイヤル文字列の規則は次のとおりです。

- ダイヤル文字列の各部分を分離するには、カンマを使用します。
- 短縮ダイヤル文字列では、常に課金コードの前に承認コードを含める必要があります。
- 文字列内の承認コードと課金情報コードの間に1つのコンマが必要です。
- 承認コードおよび追加のディジットを含む短縮ダイヤルには、短縮ダイヤルラベルが必要です。

短縮ダイヤルを設定する前に、ディジットシーケンスを手動で少なくとも1回ダイヤルしてみて、内容が正しいことを確認してください。

短縮ダイヤルの承認コード、課金コード、および追加のディジットは、電話機の通話履歴に保存されません。短縮ダイヤルを使って宛先に接続した後に[**リダイヤル (Redial)**]を押すと、

電話機に必要な承認コード、課金情報コード、または追加の数字を手動で入力するよう求められます。

#### 例

承認コードと課金コードが必要な状況で、特定の内線の相手に電話するために短縮ダイヤル番号をセットアップするには、次の要件を考慮してください。

- 外線の **9** をダイヤルする必要があります。
- 通話先の番号は **5556543** です。
- 承認コード **1234** を入力する必要があります。
- 課金コード **9876** を入力する必要があります。
- 4 秒ほど待機します。
- 電話がつながった後、内線 **56789#** をダイヤルする必要があります。

このシナリオでは、短縮ダイヤル番号は**95556543,1234,9876,,56789#** となります。

#### 関連トピック

[課金コードまたは承認コードを必要とするコール](#)  
[電話機のキーパッド文字](#) (28 ページ)

## ボタンとハードウェア

Cisco IP 電話 8800 シリーズには、次に示す 2 つの異なるハードウェア タイプがあります。

- Cisco IP 電話 8811、8841、8851、8851NR、および 8861 : カメラなし。
- Cisco IP 電話 8845、8865、および 8865NR : 内蔵カメラ付き。



次の図は、Cisco IP 電話 8845 を示しています。















図 3: Cisco IP 電話 8845 のボタンおよびハードウェア



次の表は、Cisco IP 電話 8800 シリーズのボタンについて説明しています。

表 16: Cisco IP 電話 8800 シリーズのボタン

1	ハンドセットとハンドセット ライトストリップ	着信コール（赤色に点滅）または新しいボイスメッセージ（赤色に点灯）があるかどうかを示します。
2	カメラ  Cisco IP 電話 8845、8865、 および 8865NR のみ	ビデオ コールのためにカメラを使用します。
3	プログラム可能な機能ボタ ンと回線ボタン	<p>: 電話回線、機能、およびコールセッションにアクセスします。</p> <p>電話回線キーに機能を追加する場合、使用できる回線キーの数には制限があります。使用している電話機の回線キーの数を超えて機能を追加することはできません。</p> <p>詳細については、「Cisco IP 電話ハードウェア」の章の「ソフトキー、回線ボタン、機能ボタン」の項を参照してください。</p>
4	ソフトキー ボタン	<p>: 関数とサービスにアクセスします。</p> <p>詳細については、「Cisco IP 電話ハードウェア」の章の「ソフトキー、回線ボタン、機能ボタン」の項を参照してください。</p>

5	戻る、ナビゲーションクラスタ、およびリリース	<p>戻る  : 前の画面またはメニューに戻ります。</p> <p>ナビゲーションクラスタ  ナビゲーションリングと [選択 (Select)] ボタン : メニューをスクロールしたり、項目を強調表示したり、強調表示されている項目を選択したりできます。</p> <p>リリース  : 接続されているコールまたはセッションを終了します。</p>
6	保留/再開、会議、および転送	<p>保留/再開  : アクティブ コールを保留にしたり、保留中のコールを再開したりします。</p> <p>会議  : 電話会議を作成します。</p> <p>転送  : コールを転送します。</p>
7	スピーカーフォン、ミュート、およびヘッドセット	<p>[スピーカーフォン (Speakerphone) ] : スピーカーフォンのオン/オフを切り替えます。スピーカフォンがオンになっているとき、ボタンは点灯しています。</p> <p>[ミュート (Mute) ] : マイクフォンのオン/オフを切り替えます。マイクフォンがミュートになっているとき、ボタンは点灯しています。</p> <p>ヘッドセット  : ヘッドセットをオンに切り替えます。ヘッドセットがオンの場合、ボタンは点灯します。ヘッドセット モードを終了するには、ハンドセットを持ち上げるか、スピーカーフォン  を選択します。</p>
8	連絡先、アプリケーション、およびメッセージ	<p>連絡先  : 個人用ディレクトリや社内ディレクトリにアクセスします。</p> <p>[アプリケーション (Applications) ]  : 発着信履歴、ユーザ設定、電話機設定、および電話機モデル情報にアクセスします。</p> <p>メッセージ  : ボイス メッセージング システムを自動的にダイヤルします。</p>
9	音量 ボタン	<p> : ハンドセット、ヘッドセット、およびスピーカーフォンの音量 (オフフック) と呼出音の音量 (オンフック) を調整します。</p>

## 電話機のキーパッド文字

電話機のキーパッドでは、文字、数字、および特殊文字を入力できます。2~9キーを押して、文字と数字を取得します。特殊文字には、1、ゼロ (0)、アスタリスク (\*)、およびシャープ (#)

キーを使用します。次の表は、英語ロケール用の各キーの特殊文字を示しています。他のロケールにも独自の文字があります。

表 17: キーパッドの特殊文字

キーパッドキー	特殊文字を使用する
1	/ . @ : ; = ? _ & %
0	(space) , ! ^ ' "
アスタリスク (*)	+ * ~ ` < >
シャープ (#)	# \$ £ □ \ ( ) { } [ ]

## ナビゲーション

ナビゲーションクラスタの外側のリングを使用して、メニューをスクロールし、フィールド間を移動します。ナビゲーションクラスタの内側の[選択 (Select)]ボタンを使用してメニュー項目を選択します。

図 4: ナビゲーションクラスタ



メニュー項目にインデックス番号がある場合は、キーパッドでインデックス番号を入力して項目を選択できます。

## ソフトキー、回線ボタン、機能ボタン

電話機で対話式に機能を操作する方法がいくつかあります。

- ソフトキーは画面の下にあり、ソフトキーの上の画面に表示されている機能にアクセスできます。ソフトキーは、その時点で行っている操作に応じて変化します。[その他... (More...)] ソフトキーは、その他にも使用可能な機能があることを示しています。
- スクリーンの両側にある機能ボタンと回線ボタンを使用すると、電話機能および電話回線にアクセスできます。
  - 機能ボタン: 短縮ダイヤルやコールピックアップなどの機能で使用します。また、別の回線での自分のステータスを表示するために使用します。

- 回線ボタンを使用すると、コールに応答したり、保留中のコールを再開したりできます。アクティブコールに対して使用されないときは、不在着信の表示などの電話機能を開始できます。

機能ボタンと回線ボタンの点灯は、次のようなステータスを示します。

LED のカラーと状態	標準回線モード: 回線ボタン	標準回線モード: 機能ボタン [拡張回線モード (Enhanced Line Mode) ]
 緑色で一定の LED	アクティブコールまたは双方向インターコムコール、保留コール、使用中のプライバシー	アクティブコールまたは双方向インターコムコール、使用中のプライバシー
 緑色、LED 点滅	なし	保留された通話
 オレンジ色、点灯 LED	ハントグループにログインした着信コール、復帰コール、一方向インターコムコール	ハントグループにログインした一方向インターコムコール
 オレンジ色、LED 点滅	なし	着信コール、復帰コール
 赤色、点灯 LED	使用中のリモート回線、保留中のリモート回線、アクティブに回答不可	使用中のリモート回線、アクティブな回答がありません
 赤色、LED 点滅	なし	リモート回線が保留中

管理者は、いくつかの機能をソフトキーまたは機能ボタンとして設定できます。さらに、ソフトキーや関連するハードボタンを使っていくつかの機能にアクセスすることもできます。

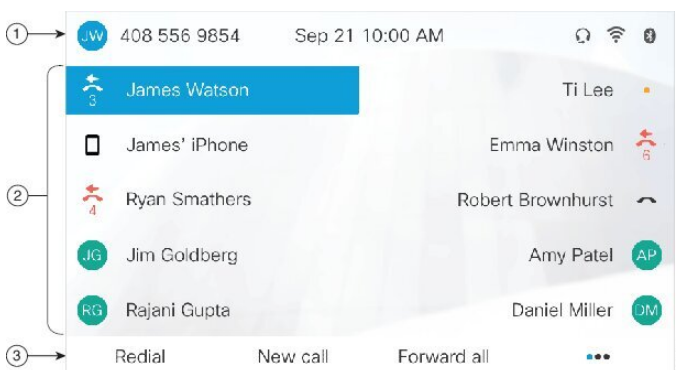
#### 関連トピック

[電話回線のモード](#) (50 ページ)

## 電話画面の機能

電話スクリーンには、電話番号、アクティブコールと回線のステータス、ソフトキー、短縮ダイヤル、発信履歴、電話メニューのリストなど、その電話機に関する情報が表示されます。スクリーンにはヘッダー行、中央セクション、フッター行の3つのセクションがあります。

図 5: Cisco IP 電話 8800 の画面



以下の表では、Cisco IP 電話 の画面コンポーネントについて説明します。

表 18: Cisco IP 電話 の画面情報





1	スクリーンの最上部にはヘッダー行があります。ヘッダー行には、電話番号と現在の日時のほかに、さまざまなアイコンが表示されます。該当する機能がアクティブであるときに、アイコンが表示されます。
2	電話スクリーンの中央部には、電話機の回線と機能ボタンに関連した情報が表示されます。
3	画面の最下行にはソフトキーのラベルが表示されます。各ラベルは、スクリーンの下にあるソフトキー ボタンのアクションを示しています。


## 電話のアイコンを使用

電話画面にたくさんのアイコンが表示されます。このセクションでは、共通アイコンの画像が提供されます。



アイコンは画面に応じて、カラーまたはグレースケールで表示されます。

### 線




アイコン	説明
	回線/ディレクトリ番号
	短縮ダイヤル
	インターコム
	保留された通話

アイコン	説明
	アクティブコール

## 共有電話

アイコン	説明
	共有回線上の着信コール。
	別のユーザによってアクティブになっている共有回線。




## 通話履歴

アイコン	説明
	着信コール
	発信コール
	不在着信

## Bluetooth アイコン

電話機モデルに Bluetooth がサポートされている場合は、これらのアイコンが表示されます。



表 19: Bluetooth アイコン

アイコン	説明
	Bluetooth がオンになっています。
	Bluetooth に接続されているデバイスがあります。
	Bluetooth の電源がオンになっていますが、接続されているデバイスがありません。

## Wi-Fi ネットワークアイコン

電話機が Wi-fi ネットワークに接続されている場合は、これらのアイコンが表示されます。

表 20: ネットワーク アイコン

アイコン	説明
	Wi-Fi 接続中で、バーの数は信号強度を示しています。
	Wi-Fi 接続がありません。

## 電話画面のクリーニング

### 手順

電話機の画面が汚れた場合、乾いた柔らかい布で拭いてください。

**注意** 液体や粉末は電話機に対して使用しないでください。電話機の部品に入り込み、故障の原因になる可能性があります。

## バッジ付きアイコン

不在着信があった場合は、電話機のデスクトップに不在着信アイコンと、不在着信の回数を示すカウンタが表示されます。ボイスメールを受信した場合は、メッセージを聞くまで、不在着信アイコンがボイスメールアイコンとボイスメール カウンタに変わります。

加えて、1つの回線に複数のコールがある場合は、保留アイコンまたはオフフックアイコンがコール数を示すように変化します。

## 通話と回線の違い

本書で電話機の使用法を説明する際に使っている回線 およびコール という用語には、かなり独特な意味合いがあります。

- **回線**：回線は、他人が自分へのコールに使用できる電話番号またはインターコム番号にそれぞれ対応しています。回線の数は、電話番号および電話回線アイコンの数と同じです。電話機の設定によっては、最大16回線持つことができます。
- **コール**：1本の回線で複数のコールをサポートできます。デフォルトで、電話機は1つの回線につき4つの接続コールをサポートしますが、管理者は必要に応じてこの数を調整できます。

アクティブとなり得るコールは常に1つに限定されるので、他のコールはすべて自動的に保留状態になります。

たとえば2つの回線があり、各回線で4つのコールがサポートされる場合、一度に最大8つの接続コールが存在する可能性があります。これらのうち1つだけがアクティブで、他の7つは保留中のコールとなります。

## USB ポート

電話機には1つ以上のUSBポートが搭載されていることがあります。各USBポートには、最大で5台のUSBデバイスを接続できます。デバイスの最大数には、ポートに接続された各デバイス（キー拡張モジュールを含む）が含まれます。

たとえば、ご使用の電話機は側面ポートで5台のUSBデバイス、背面ポートでさらに5台の標準USBデバイスをサポートできます。多くのサードパーティUSB製品は、USBデバイスを複数含んでおり、したがって、複数デバイスとしてカウントされます。

USBハブを使用している場合、アクティブコール中に電話機からUSBケーブルを抜くと、電話機が再起動することがあります。

### 関連トピック

[Cisco IP 電話 8800 シリーズ](#) (1 ページ)

## モバイル デバイスの充電

デバイスがUSB接続可能な場合、電話機のUSBポートを使用してモバイルデバイスを充電できます。次のポートでUSB充電が可能です。

- 側面ポート：標準的なデバイス充電が可能です。
- 背面ポート（Cisco IP 電話 8861、8865、および8865NRのみ）：標準的なデバイス充電および高速充電が可能です。

モバイルデバイスが電力節約モードである場合、電話機は充電を続けますが、Power Save Plus モードの場合は充電を停止します。

電話機を使用してモバイルデバイスを充電する際には、次の条件が適用されます。

- 充電が始まるまで、いくらかの遅延が発生することがあります。
- 場合によっては、充電中アイコンがデバイスに表示されないことがあります。たとえば、デバイスが完全に充電されるとアイコンが表示されない場合があります。
- 電話機に複数のCisco IP 電話 8800 キー拡張モジュールが取り付けられている場合は、背面USBポートでデバイスの高速充電を行うことができません。

タブレットを取り外してすぐにUSBヘッドセットを電話機に差し込むと、電話機がUSBヘッドセットを認識するまで3秒間かかります。

## 関連トピック

[省電力](#) (49 ページ)

# 中国語のサポート

あなたは漢字を入力することができ、**拼音**を選択すると電話機に中国語が表示されます。この機能は、短縮ダイヤル、通話履歴、個人用および社内ディレクトリでサポートされています。

この機能は、電話機とキー拡張モジュールの両方でサポートされています。ただし、これはアジア諸国でのみ利用可能であり、中国語（中国）のみがサポートされています。中国語の入力は、多くのアジア諸国の PC や携帯電話に共通のピンイン入力方式に基づいています。


この機能には中国語のロケールインストーラが必要ですが、追加の設定は必要ありません。

## 通話履歴検索

中国語の入力は、多くのアジア諸国の PC や携帯電話に共通のピンイン入力方式に基づいています。

### 手順

---

**ステップ 1** アプリケーション  を押します。

**ステップ 2** [通話履歴 (Recent)] を選択します。

電話機がアイドル状態の場合、ナビゲーションクラスタを上を押すことによって通話履歴リストを表示することも可能です。

**ステップ 3** [ABC] を選択します。

**ステップ 4** **拼音** を選択します。

**ステップ 5** ナビゲーションクラスタとキーパッドを使用して入力を選択します。

---

## 電話機から短縮ダイヤル ボタンを追加する

セルフ ケア ポータルにアクセスできない場合は、中国語のユーザが電話機から短縮ダイヤル ボタンを設定することができます。中国語の入力は、多くのアジア諸国の PC や携帯電話に共通のピンイン入力方式に基づいています。

### 手順

---

**ステップ 1** 回線キーを 2 秒間押し続けます。

**ステップ 2** **拼音** を選択します。

**ステップ 3** [名前 (Name)] フィールドに、短縮ダイヤル番号の名前を入力します。

**ステップ 4** [番号 (Number) ] フィールドに電話番号を入力します。発信するために必要なすべての数字を含めます。

**ステップ 5** [適用 (Apply) ] を選択して、短縮ダイヤル番号を保存します。

## 社内またはパーソナル ディレクトリへの新しい連絡先の追加

中国語のユーザーは、友人、家族、同僚などの連絡先情報を保管できます。中国語の入力は、多くのアジア諸国の PC や携帯電話に共通のピンイン入力方式に基づいています。

### 手順

**ステップ 1** [連絡先 (Contacts) ]  を押します。

**ステップ 2** 社内ディレクトリまたはパーソナル ディレクトリを選択します。

**ステップ 3** 拼音を選択します。

**ステップ 4** 名、姓、およびオプションでニックネームを入力します。

**ステップ 5** [電話 (Phones) ] を押し、電話番号および必要に応じてアクセス コードを入力して、[送信 (Submit) ] を押します。

## Bluetooth と電話機)

電話機が Bluetooth に対応している場合、Bluetooth ヘッドセットを使用して、携帯電話やタブレットを電話機に接続できます。

Bluetooth 接続は電話機から 1~2 メートル (3~6 フィート) の範囲内で最も良く機能しますが、20 メートル (66 フィート) 離れていても機能する場合があります。接続されているデバイスと電話機との間に障害物 (壁、ドア、窓など)、大きな金属物、または他の電子機器がある場合には、Bluetooth 接続の品質が低下することがあります。

モバイルデバイスまたはヘッドセットを Bluetooth で電話機に接続するには、最初にデバイスと電話機をペアリングします。最大で 50 台のモバイル デバイスおよび Bluetooth ヘッドセットを電話機とペアリングできます。

ヘッドセットまたはモバイル デバイスがペアリングされた後、ヘッドセットまたはモバイル デバイスがオンになると、電話機はそれに接続します。

電話機で Bluetooth ヘッドセットやモバイル デバイスを使用するときには、次の点に注意してください。

- 電話機は、電話機に最後に接続された Bluetooth ヘッドセットまたはモバイル デバイスをデフォルト デバイスとして使用します。
- 1 台のモバイル デバイス (携帯電話機またはタブレット) と 1 つの Bluetooth ヘッドセットを同時に接続できます。

- 電話機は、ペアリングされたモバイルデバイスのうち一度に1台だけと接続できます。携帯電話が接続された状態でタブレットをオンにした場合、タブレットが電話機に接続され、携帯電話は切断されます。
- Bluetoothヘッドセットとモバイルデバイスが電話機に接続されている場合、Bluetoothヘッドセットを使用してデスクの電話機のコールにモバイルデバイスから応答することはできません。

#### 関連トピック

[モバイルデバイスとデスク電話機のペアリング](#)

[Cisco IP 電話 8800 シリーズ \(1 ページ\)](#)

## Cisco IP 電話 8800 シリーズ アクセシビリティ機能

Cisco IP 電話 8800 シリーズには、視覚障がい、聴覚障がい、運動障がいを持つユーザーのためのアクセシビリティ機能があります。こうした機能の多くは標準搭載されているため、障がいを持つユーザーは特別な設定を行うことなく使用できます。

このマニュアルの電話機のサポートページという用語は、特定の機能を設定するためにユーザーがアクセスできる Web ページのことをいいます。Cisco Unified Communications Manager (リリース 10.0 以降) では、これらのページは、セルフケアポータルになっています。Cisco Unified Communications Manager (リリース 9.1 以前) では、これらのページはユーザーオプションという Web ページです。

Cisco では、組織のニーズに合った、アクセシビリティ機能搭載の製品および技術の設計や提供に取り組んでいます。Cisco および Cisco によるアクセシビリティへの取り組みに関する詳細については、次の URL を参照してください。 <http://www.cisco.com/go/accessibility>

### の Webex Calling

電話機には、少しの設定または設定不要で利用できる標準のアクセシビリティ機能が搭載されています。

図 6: 聴覚障がい者向けアクセシビリティ機能—Cisco IP 電話 8861



次の表では、Cisco IP 電話 8800 シリーズの聴覚障がい者向けアクセシビリティ機能を説明しています。

表 21: 聴覚障がい者向けアクセシビリティ機能

項目	アクセシビリティ機能	説明
1	ビジュアルメッセージ受信インジケータ（ハンドセット）	<p>このライトストリップはあらゆる角度から見えます。また、電話には音声でのメッセージ待機インジケータも搭載されています。</p> <p>明るさまたは可聴ボイスメッセージインジケータを変更するには、電話サポートページにログインし、メッセージインジケータの設定にアクセスします。ユーザは、設定のオンとオフを変更できます。</p> <p>管理者も設定を変更できます。</p>

項目	アクセシビリティ機能	説明
2	電話機能の状態のビジュアル通知	<ul style="list-style-type: none"> <li>• [ミュート (Mute) ]ボタンと[スピーカフォン (Speaker電話) ]ボタンのオンとオフを切り替えて、電話の状態を表示します。</li> <li>• [ミュート (Mute) ]ボタンを使用してマイクフォンのオン/オフを切り替えます。マイクフォンがミュートになっているとき、ボタンは点灯しています。</li> <li>• [スピーカフォン (Speakerphone) ]ボタンを使用してスピーカフォンのオンとオフを切り替えます。スピーカフォンがオンになっているとき、ボタンは点灯しています。</li> </ul>
3	調整可能な呼出音、音の間隔、および音量	<ul style="list-style-type: none"> <li>• [アプリケーション (Applications) ]&gt;[設定 (Preferences) ]を選択します。</li> <li>• 電話機の呼出音の音量レベルを調節します。ハンドセットが受け台に置かれていて、ヘッドセットボタンとスピーカフォンボタンがオフになっている場合に、[音量 (Volume) ]ボタンを押すと音量を調節できます。</li> </ul> <p>管理者も設定を変更できます。</p>
4	インラインアンプのサポート (ハンドセット)	Cisco IP 電話ハンドセットは、サードパーティ製インラインアンプをサポートします。アンプをハンドセットとコードに接続します。アンプはハンドセットと IP 電話の間に配置します。
5	Hearing Aid Compatible (HAC) ハンドセット	<p>次のアクセシビリティ機能をサポートします。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 補聴器対応。</li> <li>• 補聴器の磁気結合。</li> <li>• Americans with Disabilities Act (ADA; アメリカ障害者法) に規定された Federal Communications Commission (FCC; 連邦通信委員会) の音量要件。</li> <li>• セクション 508 音量要件 (業界標準のインラインハンドセットアンプを使用することで準拠可能)。</li> </ul>

項目	アクセシビリティ機能	説明
6	音響結合 TTY および TDD のサポート (ハンドセット)	<p>Cisco IP 電話は、次の TTY 機能および TDD 機能をサポートします。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 業界大手メーカー製の音響結合または直接接続の TTY。</li> <li>• 電話回線を介したリアルタイムのテキスト伝送。</li> <li>• Hearing Carry Over (HCO) 電話機および Voice Carry Over (VCO) 電話機。</li> <li>• G.711 で動作する VoIP ネットワーク。</li> </ul> <p>TTY の設定については、管理者にお問い合わせください。</p>

## オンプレミス電話の Webex Calling

電話機には、少しの設定または設定不要で使用できる標準のアクセシビリティ機能が搭載されています。

図 7: 視覚障がい者向けアクセシビリティ機能—Cisco IP 電話 8861



次の表では、Cisco IP 電話 8800 シリーズの視覚障がい者向けアクセシビリティ機能を説明しています。

表 22: 視覚障がい者向けアクセシビリティ機能

項目	アクセシビリティ機能	説明
1	着信コールの高コントラストビジュアルおよびオーディオアラート	ユーザに着信を知らせます。着信コールの間はハンドセットのライトストリップが点滅し、ボイスメッセージを受信すると点灯したままになります。
2	<p>Cisco IP 電話 の回線、機能およびセッション ボタン</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>回線ボタンと機能ボタンは LCD の左側にあります。セッションボタンは LCD の右側にあります。</li> <li>右から左に読むロケール（アラビア語など）の場合は、セッションボタンが左側にあり、回線ボタンと機能ボタンが右側にあります。</li> </ul>	<p>回線ボタンを使用して、発信、応答、特定回線のコールへの切り替えを実行できます。</p> <p>短縮ダイヤル、回線ステータス、プライバシー、応答不可（DND）、サービス URL などの機能を機能ボタンに割り当てることができます。</p> <p>電話機のプログラマブル機能ボタンは管理者が設定します。</p> <p>セッションボタンを使用して、電話への応答や保留中の通話の再開などの作業を実行します。</p> <p>色による電話のステータス表示：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>緑、点灯：アクティブコールまたは双方向のインターコム コール。</li> <li>緑、点滅：保留中のコール。</li> <li>オレンジ、点灯：プライバシーが有効、一方方向のインターコムコール、サイレントがアクティブ、またはハントグループにサインイン中。</li> <li>オレンジ、点滅：着信コールまたは復帰コール。</li> <li>赤、点灯：リモート回線が使用中（共有電話または回線ステータス）。</li> <li>赤、点滅：リモート回線が保留中。</li> </ul>
3	<p>Cisco IP 電話上のバックライト付きカラー LCD 画面</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>Cisco IP 電話 8811 にはグレースケールの LCD が搭載されており、コントラストを調節できます。</li> </ul>	電話機の画面の明るさを調節できます。

項目	アクセシビリティ機能	説明
4	<p>ソフトキー</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• LCD のすぐ下にある大きなボタンです。</li> </ul>	特別な機能にアクセスできます。機能は LCD 上に表示されます。
5	<p>ナビゲーションクラスタ (ナビゲーションリングと [選択 (Select)] ボタンを含む)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• ナビゲーションクラスタはキーパッドのすぐ上にあります。</li> <li>• ナビゲーションクラスタの左側にあるのが戻るボタン</li> <li>• ナビゲーションクラスタの右側にあるのが解除ボタン</li> </ul>	<p>ナビゲーションリングを使って、電話機の LCD で上下左右に動かします。ナビゲーションクラスタの中央が [選択 (Select)] ボタンです。</p> <p>前の画面またはメニューに戻るには、戻るボタンを使用します。</p> <p>通話またはセッションを終了するには、解除 (通話終了) ボタンを使用します。</p>
6	<p>[メッセージ (Messages)] ボタン、[アプリケーション (Applications)] ボタン、および [連絡先 (Contacts)] ボタン</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• これらの 3 つの大きなボタンはキーパッドの左側にあります。</li> <li>• このボタングループのうち、上側にある単体のボタンが [メッセージ (Messages)] ボタンです。[メッセージ (Messages)] ボタンの下の左側が [アプリケーション (Applications)] ボタンで、右側が [連絡先 (Contacts)] ボタンです。</li> </ul>	メッセージ、アプリケーション、および連絡先に簡単にアクセスできます。

項目	アクセシビリティ機能	説明
7	<p>[保留 (Hold) ]ボタン、[転送 (Transfer) ]ボタン、および [会議 (Conference) ]ボタン</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>これらの3つの大きなボタンはキーパッドの右側にあります。</li> <li>このグループのうち、上側にある単体のボタンが [保留 (Hold) ]ボタンです。 [保留 (Hold) ]ボタンの下の左側が [転送 (Transfer) ]ボタンで、右側が [会議 (Conference) ]ボタンです。</li> </ul>	電話機でこれらの機能を使用できます。
8	<p><b>音量 キー</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>このキーは電話機の左下にあります。</li> </ul>	<p>呼出音やハンドセット、ヘッドセット、またはスピーカーフォン経由の音の音量を調節できます。</p> <p>音量を上げるには、ロッカーキーの右側を押します。音量を下げるには、ロッカーキーの左側を押します。</p>
9	標準の 12 キー レイアウト	既存または使い慣れているキーポジションを使用できます。5 番キーには突起が付いています。

項目	アクセシビリティ機能	説明
10	<p>ヘッドセット、スピーカーフォンおよびミュートボタン</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>これらのボタンは電話機の右下にあります。</li> <li>このグループのうち、ミュートボタンが一番下の行の単一のボタンです。ミュートボタンの上には、ヘッドセットボタンが左側に、スピーカーフォンボタンが右側にあります。</li> </ul>	<p>電話機の状態を音声で通知します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>[ヘッドセット (Headset)] ボタン、[ミュート (Mute)] ボタン、および [スピーカーフォン (Speakerphone)] ボタンのオンとオフを切り替えて、電話機の状態を表示できます。</li> <li>ヘッドセットをオンに切り替えるには、[ヘッドセット (Headset)] ボタンを使用します。ヘッドセットがオンの場合、ボタンが点灯します。ヘッドセットを取り上げるか、または [スピーカーフォン] を押してヘッドセットモードを終了します。</li> <li>[ミュート (Mute)] ボタンを使用してマイクロフォンのオン/オフを切り替えます。マイクがミュートの場合、ボタンは点灯します。ミュートをオンにすると、電話機でピープ音が1回鳴ります。ミュートをオフにすると、電話機でピープ音が2回鳴ります。</li> <li>[スピーカーフォン (Speakerphone)] ボタンを使用してスピーカーフォンのオンとオフを切り替えます。スピーカフォンがオンになっているとき、ボタンは点灯しています。</li> </ul>

#### 調整可能なフットスタンド

フットスタンドを調整して、電話機ディスプレイを最適な表示角度にし、ボタンやキーにアクセスしやすくなるよう設定できます。

## 音声フィードバック

音声フィードバックは、視覚障がい者が Cisco IP 電話を使用するのに役立ちます。有効にすると、音声プロンプトが表示され、電話ボタンをナビゲートしたり、電話機能を使用および設定したりできます。音声によっても、発信者 ID、表示された画面や設定、およびボタン機能を読み上げます。

この機能を使用する際に注意すべき重要な項目がいくつかあります。

- 音声フィードバックを有効および無効にするには、ナビゲーションクラスタの中央にある [選択 (Select)] ボタンを使用します。電話機がアイドル状態のとき、この機能をオンまたはオフにするには、[選択 (Select)] を 3 回素早くタップします。音声プロンプトにより、機能のステータスが通知されます。

- ソフトキーを1回押すと、音声フィードバックによりそのキーに関連付けられている機能が読み上げられます。機能を実行するには、ソフトキーを素早く2回押します。
- 連絡先、アプリケーション、およびメッセージのボタンなどのハードキーの扱いは異なります。ハードキーを1回押すと、音声により表示名が読み上げられ、続いて電話機上に表示されたアプリケーションまたは設定が読み上げられます。

ボリュームは [ボリューム (Volume)] ボタンで調整されます。ハンドセットのボリュームを調整するには、クレードルから受話器を持ち上げて [ボリューム (Volume)] を押します。ヘッドセットを使用する場合は、ヘッドセット ボタン、それから **ボリューム** を選択します。スピーカフォンを使用する場合は、[スピーカフォン (Speakerphone)] そして [ボリューム (Volume)] を選択します。

ヘッドセットボタンを選択していても、ヘッドセットが接続されていなければ音声フィードバックは聞こえません。[スピーカフォン (Speakerphone)] を選択して、音声フィードバックを再度聞きます。

通話中は、使用者のみに音声フィードバックが聞こえるため、プライバシーが確保されます。音声フィードバックは、英語でのみ利用できます。この機能を使用できない場合には、お使いの電話機で無効になっています。

#### 関連トピック

- [音声フィードバックをアクセシビリティから有効にする](#)
- [音声の速度を調整する](#)

## Webex Calling

電話機には、少しの設定または設定不要で使用できる標準のアクセシビリティ機能が搭載されています。


所有している電話機のモデルをチェックするには、[アプリケーション (Applications)]  を押して、[電話の情報 (Phone information)] を選択します。[モデル番号 (Model number)] フィールドに、電話機のモデルが表示されます。

図 8: 運動障がい者向けアクセシビリティ機能—Cisco IP 電話 8861



次の表では、Cisco IP 電話 8800 シリーズの運動障がい者向けアクセシビリティ機能を説明しています。

表 23: 運動障がい者向けアクセシビリティ機能。

項目	アクセシビリティ機能	説明
1	ライト付きボタン	<p>次の機能にアクセスできます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 電話回線およびインターコム回線（回線ボタン）</li> <li>• 短縮ダイヤル番号（短縮ダイヤル ボタン、短縮ダイヤル回線ステータス機能を含む）</li> <li>• Web ベースのサービス（個人アドレス帳など）</li> <li>• 電話機能（プライバシーなど）</li> </ul> <p>次のように、電話機のステータスを示します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 緑、点灯：アクティブ コールまたは双方向のインターコム コール</li> <li>• 緑、点滅：保留中のコール</li> <li>• オレンジ、点灯：プライバシーが有効、一方向のインターコム コール、サイレントがアクティブ、またはハントグループにサインイン中</li> <li>• オレンジ（点滅）：着信コールまたは復帰コール</li> <li>• 赤、点灯：リモート回線が使用中（共有電話または回線ステータス）</li> </ul>
2	[アプリケーション (Applications) ]、[メッセージ (Messages) ]、[連絡先 (Contacts) ]、[保留 (Hold) ]、[転送 (Transfer) ]、および[会議 (Conference) ]へのアクセスに使用する大きなボタン	電話機のアプリケーション、ボイスメッセージ、会社や個人の電話帳、および各コール機能に簡単にアクセスできます。
3	内蔵スピーカフォン	スピーカフォンが有効になっているかどうかを示します。スピーカフォンがオンになっているとき、ボタンは点灯しています。

項目	アクセシビリティ機能	説明
4	触覚認識によるボタンおよび機能 (5番キーにある突起を含む)	電話機のキーの位置が簡単にわかります。 たとえば、5番キーには突起があるため、これによって他のキーの位置がわかります。

## Cisco IP 電話 8800 シリーズ壁面取り付けキットアクセシビリティ

Cisco IP 電話 8800 シリーズは、次のいずれかの壁面取り付けキットを使用して壁に取り付けることができます。

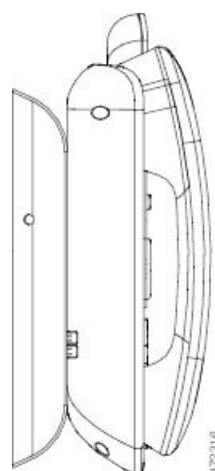
- Cisco IP 電話 8800 シリーズ向け壁面取り付けキット：単一の電話機を壁に取り付けるために使用します。
- 単一 KEM 搭載の Cisco IP 電話 8800 シリーズ向け壁面取り付けキット：キー拡張モジュールが 1 つ搭載された単一の電話機を壁に取り付けるために使用されます。
- Cisco IP 電話 8800 ビデオ シリーズ向け壁面取り付けキット：単一のビデオ電話を壁に取り付けるために使用します。

Cisco IP 電話 8800 向け壁面取り付けキットと単一の KEM を搭載した Cisco IP 電話 8800 シリーズ向け壁面取り付けキットは、電話機の壁面への取り付けについて、アメリカ障がい者法 (ADA) の ADAAG の要件「307.2 Protrusion Limits」の項に準拠しています。

Cisco IP 電話 8800 ビデオ シリーズ向け壁面取り付けキットは少し大きいため、電話機の壁面への取り付けに関するアメリカ障がい者法 (ADA) の ADAAG の要件「307.2 Protrusion Limits」の項に準拠していません。

下の図は、壁面取り付けキットを使用して取り付けられた電話機の側面図を示しています。

図 9: 壁面取り付けキットを使用して取り付けられた電話機の側面図



## 電話ファームウェアとアップグレード

電話機には、あらかじめファームウェアがインストールされています。これは、通話制御システムに固有のファームウェアです。

管理者が電話機のファームウェアをアップグレードする場合があります。電話機をご使用中の場合でも、このアップグレードがバックグラウンドで行われます。

### 電話機アップグレードの延期

新しいファームウェアが利用可能になると、電話機に [アップグレード準備完了 (Ready to upgrade) ] ウィンドウが表示され、タイマーが 15 秒のカウントダウンを開始します。何も操作しなければ、アップグレードが続行されます。

ファームウェアアップグレードは、1 時間延期できます。延期は 11 回まで可能です。また、アップグレードは、コールを発信または着信している際にも延期されます。

#### 手順

---


電話機のアップグレードを延期するには、[遅延 (Delay) ] を押します。

---

### 電話機ファームウェアアップグレードの進捗状況の確認

電話ファームウェアのアップグレード中に、アップグレードの進行状況を表示できます。

#### 手順

- 
- ステップ 1 アプリケーション  を押します。
  - ステップ 2 [設定 (Settings) ] を押します。
  - ステップ 3 [電話の情報 (Phone information) ] > [詳細の表示 (Show detail) ] の順に選択します。
  - ステップ 4 [システム情報 (System information) ] を選択して、[詳細の表示 (Show details) ] を押します。
  - ステップ 5 [終了 (Exit) ] を押します。
- 

## 省電力

管理者は、次のオプションを使用してユーザの電話機の画面で使用する電力量を減らすことができます。

- 省電力：電話機が一定時間非アクティブ状態になるとバックライトや画面がオフになります。
- Power Save Plus：勤務スケジュールに基づいて設定された時間で、電話スクリーンのオン/オフが切り替わります。勤務時間や勤務日が変更になった場合は、電話機を再設定するよう管理者に依頼してください。

たとえば、管理者は電話スクリーンをオフする 10 分前にアラートを発行するように設定できます。電話機がすぐにオフになり、次の間隔で通知を受信したことを示すメッセージが表示されます。

- 電源オフの 10 分前に 4 回の呼出音
- 電源オフの 7 分前に 4 回の呼出音
- 電源オフの 4 分前に 4 回の呼出音
- 電源オフの 30 秒前に 15 回の呼出音

電話機がアクティブな場合は、電源シャットダウンの通知は電話機が非アクティブになってから設定時間が過ぎた後に実行されます。

## 電話機の電源を入れる

電話機が省エネのためにオフになっている場合、電話画面は空白になっていて、[選択 (Select)] ボタンが点灯します。

### 手順

---

[選択 (Select)] を押して電話機を再度オンにします。

---

## 電話回線のモード

電話機は、次のいずれかのモードでセットアップできます。

- 通常回線モード：このモードでは、画面の右と左でボタンの機能が異なります。通常、左側のボタンは回線ボタンで、右側のボタンは機能ボタンです。回線ボタンと機能ボタンの位置は、読み方向が右から左のロケールの場合は左右が逆になります。このモードはセッション回線モードとも呼ばれます。
- 拡張回線モード：このモードでは、画面の左右のボタンをどちらも回線ボタンとして設定できます。拡張回線モードでは、表示して使用できる電話回線が増えます。着信コールに対してアラートが表示されます。

## 関連トピック

[ソフトキー](#)、[回線ボタン](#)、[機能ボタン](#) (29 ページ)

# 通常回線モード

電話機を通常（セッション）回線モードに設定した場合は、次の方法で電話機を操作します。

- [発信（New Call）] ウィンドウからコールを発信します。
- 着信アラートが設定されている場合を除き、[応答（Answer）]を押してコールに応答します。着信アラートが設定されている場合は、[応答（Answer）]、[拒否（Decline）]、または[無視（Ignore）]を選択します。
- 5つの回線キーを使用できます。電話機とモバイルデバイスまたはタブレットが Bluetooth で接続されている場合は、4つの回線キーのみを使用できます。

ファームウェアリリース 12.6(1) 導入されたセッションラインモードが向上しました。別の回線を選択しない限り、すべての発信コールがプライマリ回線で処理されるようになります。複数の回線でコールを使用している場合、コールは順番に処理されます。最後のコールが終了すると、電話機はプライマリ回線に戻ります。

## [拡張回線モード（Enhanced Line Mode）]

電話機を拡張回線モードに設定した場合は、次の方法で電話機を操作します。

- 電話回線を1つ選択して、電話番号を入力して発信します。履歴リストには、ダイヤルされた番号に類似した電話番号が表示されます。
- コールに対して、[応答（Answer）]、[拒否（Decline）]、または[無視（Ignore）]を押します。
- 10個の回線キーを使用できます。

回線キーを選択することにより、その回線の不在着信を通話ウィンドウで確認することができます。アイドル画面に戻ると、不在着信カウンタがクリアされます。

拡張回線モードの設定方法にもよりますが、通話接続ステータスと回線ラベルが次のいずれかの組み合わせで表示されます。

- 通話をしているユーザの名前と、通話を受信している回線。
- 通話をしているユーザの電話番号と、通話を受信している回線。
- 通話をしているユーザの名前と、ユーザの電話番号。
- 通話をしているユーザの電話番号。

転送されたコールも識別されます。

## 追加のヘルプと情報

電話機で利用可能な機能について不明な点がある場合は、管理者にお問い合わせください。

シスコ Web サイト (<https://www.cisco.com>) には、電話機およびコール制御システムについての詳細情報が掲載されています。

- クイック スタート ガイドおよびエンドユーザー ガイド (英語) については、次のリンクを参照してください。

<https://www.cisco.com/c/en/us/support/collaboration-endpoints/unified-ip-phone-8800-series/products-user-guide-list.html>

- 英語以外のガイドについては、次のリンクを参照してください。

<https://www.cisco.com/c/en/us/support/collaboration-endpoints/unified-ip-phone-8800-series/tsd-products-support-translated-end-user-guides-list.html>

- ライセンス情報については、次のリンクを参照してください。

<https://www.cisco.com/c/en/us/support/collaboration-endpoints/unified-ip-phone-8800-series/products-licensing-information-listing.html>

## アクセシビリティ機能

Cisco IP 電話は、視覚障がい者、聴覚障がい者、身体障がい者のために、ユーザ補助機能を備えています。

これらの電話機のアクセシビリティ機能の詳細については、<http://www.cisco.com/c/en/us/support/collaboration-endpoints/unified-ip-phone-8800-series/products-technical-reference-list.html>を参照してください。

アクセシビリティの詳細については、次のシスコ ウェブ サイトにも記載されています。

<http://www.cisco.com/web/about/responsibility/accessibility/index.html>

## トラブルシューティング

次のシナリオに関連した問題が発生する可能性があります:


- 電話機が通話制御システムと通信できない。
- 通話制御システムで通信または内部の問題が発生している。
- 電話機内部で問題が発生している。

問題が発生した場合は、管理者の支援のもとで問題の根本原因をトラブルシューティングすることができます。

## Webex Calling 電話に関する情報の検索

管理者から、電話機についての情報を提供するように求められることがあります。この情報は、トラブルシューティングの目的で電話機を一意に識別します。

### 手順

- ステップ1 アプリケーション  を押します。
- ステップ2 [システム情報 (System information)] を選択します。
- ステップ3 [電話の情報 (Phone information)] を選択します。
- ステップ4 (任意) [詳細の表示 (Show detail)] を押すと、アクティブなロード情報が表示されます。
- ステップ5 [終了 (Exit)] を押します。

## 通話品質の問題を報告する

パフォーマンスに関する問題のトラブルシューティングに役立てるために、管理者により一時的に、電話機に品質レポートツール (QRT) が設定されることがあります。設定に応じて、QRT は次の用途に使用します。

- 現在のコールの音声に関する問題をすぐにレポートします。
- カテゴリのリストから一般的な問題を選び、理由コードを選択します。


### 手順

- ステップ1 [品質のレポート (Report quality)] を押します。
- ステップ2 スクロールして発生した問題に最も近い項目を選択します。
- ステップ3 選択ソフトキーを押すと、システム管理者に情報が送信されます。

## 電話機のすべての問題を報告する

Cisco Collaboration Problem Report Tool (PRT) を使用すると、通話記録を収集および送信し、管理者に問題を報告できます。PRT アップロードが失敗したというメッセージが表示された場合、問題レポートが電話機に保存されるため、管理者に連絡する必要があります。

### 手順

- ステップ1 アプリケーション  を押します。
- ステップ2 [電話の情報 (Phone information)] > [問題の報告 (Report problem)] を選択します。

- ステップ3 [設定 (Settings)] > [システム情報 (System information)] > [問題の報告 (Report problem)] を選択します。
- ステップ4 [問題の発生日付 (Date of problem)] および [問題の発生時刻 (Time of problem)] フィールドに、問題が発生した日時を入力します。
- ステップ5 [問題の説明 (Problem description)] を選択します。
- ステップ6 表示されるリストから説明を選択して、[送信 (Submit)] を押します。
- 

## 電話機の接続の切断

電話機が電話のネットワークと接続していない場合があります。この接続が失われると、電話機にメッセージが表示されます。

アクティブコール中に接続が失われた場合、その通話は継続します。ただし、一部の電話機の機能は通話制御システムからの情報を必要とするため、通常の全ての機能にアクセスできるわけではありません。たとえば、想定どおりにソフトキーが機能しないことがあります。

電話機が通話制御システムに再接続すると、電話機を再び通常どおりに使用できるようになります。

## Cisco 製品 (ハードウェア) に関する 1 年間の限定保証規定

保証期間内にお客様が受けられるハードウェアの保証およびサービスに関して適用される特別な条件があります。

シスコのソフトウェアに適用される保証およびライセンス契約を含む正式な保証書は、[製品保証](#)で提供しています。

## 翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。